

# あなたの自宅は大丈夫？ 見て・巡って・知って 災害に備えよう

防災マップなどを“見て”、自宅周辺を“巡って”“知る”ことが、災害への備えにつながります。自宅の安全確認や、取るべき避難行動などを、鹿児島大学の学生が紹介します。今月号と一緒に配布している防災リーフレットを活用し、今すぐ確認してみましょう。

【危機管理課 ☎216-1213 FAX226-0748】

鹿児島大学4年生 富田絵梨奈さん(左) 上馬場優希さん(右)

私たちが紹介します！



## 防災リーフレットを見ながら 自宅の周りを巡ってみよう

防災リーフレットには、取るべき避難行動のチェック項目などが載っています。実際に、学生たちが自宅周辺を巡りながら避難行動を確認したときの、リーフレットの見方のポイントを紹介しましょう。



①防災リーフレットを使って自宅が安全かどうか確認するために、まず何をすべき？

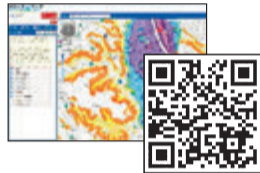
まずは、防災マップで自宅がある場所に色が塗られているか確認してみましょう。

防災マップには、浸水が想定される区域や、土砂災害の恐れがある区域などに色が付けられています。

私の住む地域が薄い青色になっている！



今回配布したリーフレットには、稲荷川(上流域)など、新たに指定された五つの河川の洪水浸水想定区域も掲載されています。浸水したときに想定される深さなど、自宅が安全か必ず見ておきましょう。



▲かごしまiマップなどで自宅の場所を確認してみましょう

### 防災リーフレット「01」のステップ1をチェック！

②自宅はマンションの4階。「洪水浸水想定区域」に入っていたら必ず「自宅外避難」しないといけないの？

原則は自宅外避難ですが、安全が確認できれば、自宅避難も可能です。

浸水の危険があるときは原則、自宅外避難が必要です。自宅が浸水する深さよりも高いところにあることなどが確認できれば、自宅にとどまることも避難になります。

#### 自宅避難

自宅の安全な場所にとどまること

自宅にいることも避難になるんだね！



#### 自宅外避難

指定緊急避難場所や親戚宅など、自宅外に避難すること

### 防災リーフレット「01」のステップ2をチェック！

## ③一緒に住んでいる家族が車いすを使って生活しています。いつ避難をしたらいいの？

避難に時間がかかる人は、気象情報や避難手段などを確認しながら「警戒レベル3・高齢者等避難」で早めに避難しましょう。

災害が発生する恐れがあるときなどは、本市は、気象情報をもとに避難情報を発令します。

1週間の薬を病院で処方してもらつ、非常持ち出し品を確認するなど、気象状況が悪化する前にできることを行い、自分が住む地域などに避難情報が発令されたらすぐに避難できるようにしておきましょう。

警戒レベル

災害発生  
災害切迫

5

緊急安全確保

※すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です

— 警戒レベル4までに必ず避難 —

災害のおそれ高い  
災害のおそれあり

4

避難指示

3

高齢者等避難

### 防災リーフレット「03」の「とるべき避難行動」をチェック！

④過去に大雨が降ったとき、親戚の家に避難したことも。必ず指定緊急避難場所に避難した方がいいですか？

親戚や知人宅が安全な場所にあるなら、事前に連絡・相談して避難しましょう。

本市では、小学校など22カ所の施設を避難場所として指定しています。事前に自宅から最も近い避難場所までの経路や移動手段を確認しておくことが、スムーズな避難につながります。

市の避難場所は、災害の種類や避難者の収容人数の状況に応じて段階的に開設します。もし親戚・知人宅が安全な場所にあるときは、事前に連絡のうえ避難しましょう。



避難場所は、洪水、土砂災害、地震の災害の種類ごとの安全性に応じ、指定しています。

鹿児島大学は「指定緊急避難場所(第二開設)」になっています！



### 防災リーフレット「05」の「避難場所」をチェック！

## 家族や友人にも伝えていきたい 災害に備えることの大切さ

危機管理課の皆さんと一緒にアンケートを作りました！



今回、インターン生として、鹿児島市危機管理課の皆さんと一緒に、市民の避難行動の理解促進を目的としたアンケート作成などに取り組みました。

鹿児島市には毎年約2万人が転入し、鹿児島大学の入学生の半数以上も県外出身者です(令和3年度)。転入者の多くが土地勘や危険な場所に対する知識がないのではと思い、まずは、自分の住む地域のことを知ってもらう必要があると考えました。

そこで、「知らなかった」をなくすため、二次元コードを活用し、避難行動判定フローが確認できるオンラインアンケートと、より興味を持ってもらうため、災害備蓄品を活用したプレゼントを提案しました。家族や友人を含め、一人でも多くの人にアンケートに回答してもらい、避難への理解を深めていただきたいと思います。

## 防災アンケートに答えて 防災グッズを当てよう！

応募要領は  
20面

エマージェンシーボトルや非常食などをセットにした防災グッズを、20人にプレゼントします。アンケートに回答しながら、避難行動への理解を深めましょう。

市HPの申し込みフォームか郵送、ファクスでアンケートの回答を7月31日(消印有効)までに ☎892-8677 山下町11-1 危機管理課へ ※直接持参可



防災グッズ



市ホームページ